

ついつい先に答え(結論)を言っていないませんか?  
自分で考え行動できる力を育てる方法がわかる!

日総研 14714

検索



# 学生・スタッフの クリティカルシンキング能力を高める指導法

**事例演習 指導・教育場面でよく遭遇する「疑問」「悩み」を解消しよう**

本セミナーでは、看護実践において学生やスタッフが考えて行動できるようになるために、指導・教育にかかわる指導者にとって必要なクリティカルシンキングに関する知識を習得することがねらいです。研修(講義)の組み立て方、日々のOJTの進め方、学生やスタッフへの支援など、よく遭遇する事例を交えながら解説します。

**論理的・批判的な思考の過程が見える!**

プログラム

## 1. クリティカルシンキングとは何か?

- 1) "21世紀型能力"として社会の中で求められる「思考力」
- 2) クリティカルシンキングとは～論理的・批判的思考を持つ意味

## 2. 看護実践におけるクリティカルシンキング ～学習者に伝える手段・方法

- 1) 看護実践能力としての「考える力」
- 2) 看護実践におけるクリティカルシンキングの必要性
- 3) 看護過程との関連性

## 3. クリティカルシンキングを支える態度と考え方

- 1) クリティカルシンキングができる人の特徴
- 2) クリティカルシンキングを身につけることによる利点

## 4. 看護実践につながるクリティカルシンキングが できるようになるコツ

- 1) 学生・スタッフが実感できるような動機づけ
- 2) クリティカルな思考へとつながる声かけ
- 3) 学習者・指導者に有効なアクティブラーニングの実践方法

## 5. **事例演習** 指導・教育場面でよく遭遇する 疑問・悩みを解決!

- 考えさせるための発問の仕方がわからない
- 指示をしたことはするが、自ら考えては行動しない
- 動機づけを喚起したり保たせたりする方法がわからない
- 考えることがどういうことか伝えるのが難しい など

**永峯卓哉氏** 長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科 准教授

2000年3月佐賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程卒業。  
2000年4月県立長崎シーボルト大学看護栄養学部看護学科入職、2012年4月より現職となる。現在は、同大学にて看護技術教育をアクティブラーニングで行うと共に、実習指導者講習会などで「看護教育方法論」や「看護過程」の講師を務めており、学生が自ら考えて行動できる、専門家としての態度を身に付けた看護職の育成をモットーに教育を実践している。

<b>福岡</b>	18年 9月9日(日)	福岡センタービル
<b>東京</b>	18年 10月6日(土)	日総研研修室(廣瀬お茶の水ビル)
<b>大阪</b>	18年 11月17日(土)	田村駒ビル
<b>名古屋</b>	18年 12月1日(土)	日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

**参加料** 一般 19,000円 会員 16,000円  
 ※会員は日総研専門雑誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌

## 看護人材育成

教育担当の業務と役割支援

会員制 隔月刊誌

A4判 136頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 22,216円  
(共に税込)

6-7月号  
特集

●看護補助者の教育・研修 最前線

●卒後2~4年目の  
実践スキル・役割意識・モチベーションUP

看護人材育成

検索

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 学生・スタッフの クリティカルシンキング能力を 高める指導法[14714] ↓参加地区に✓印を [1] <input type="checkbox"/> 福岡 9/9 [2] <input type="checkbox"/> 東京 10/6 [3] <input type="checkbox"/> 大阪 11/17 [4] <input type="checkbox"/> 名古屋 12/1	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名 (受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日	送付住所 TEL( ) 〒 - 勤務先名	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先	
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署	ご連絡をお送りします。メールアドレス		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門雑誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)